

# Nonlinear Evolution Equations and Dynamical Systems 2012 での論文発表



宮原国際研究活動  
助成論文発表

森田 健\*

Report from Nonlinear Evolution Equations and Dynamical Systems 2012

Key Words : q-Borel-Laplace method, Ramanujan equation, q-Stokes coefficient, theta function, resummation

< 発表タイトル > On local solutions of the Ramanujan equation and their connection formulae

2012年7月7日から7月16日まで、ギリシアのクレタ島にて開催された Nonlinear Evolution Equations and Dynamical Systems (NEEDS) 2012 に参加し、ポスターセッションおよび口頭発表をおこないました。この中で私は、「ラマヌジャン函数に付随して現れる q-超幾何型発散級数について q-差分方程式の接続問題という観点からアプローチし、q-ボレル-ラプラス手法を用いることにより、世界第2例目となる“q-ストークス係数”を具体的に与えた」という研究内容を発表いたしました。

様々な研究者との交流の中で、本研究に関しての重要な指摘を頂きました。更に、より広い函数族を対象とした新たな研究の萌芽に触れることができた今回の会議は、とても貴重な機会でありました。本会議で得た知識・発想を今後の研究に反映させ、q-ストークス現象の解明を含む諸問題に向けて努力してゆきたいと考えております。

どうもありがとうございました。



発表風景 1



発表風景 2



\*Takeshi MORITA

1984年11月生  
大阪大学大学院 情報科学研究科 情報基礎数学専攻 博士前期課程卒業 (2012年)

現在、大阪大学大学院 情報科学研究科 情報基礎数学専攻 博士後期課程 情報基礎数学専攻 大山研究室 修士 大域解析学、q-特殊函数論

TEL : 06-6850-6111

E-mail : t-morita@cr.math.sci.osaka-u.ac.jp



研究者交流